

榎地区まちづくりニュース 創刊号

発行：武蔵村山市 都市整備部 都市計画課

2018.11

〒208-8501 武蔵村山市本町1-1-1 ☎042-565-1111 (内線274)

※榎地区とは、榎一丁目の一部及び榎二丁目の全域を指します。

まちづくりニュース発刊のお知らせ

日頃より市政運営にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
 榎地区は、市の基本構想など上位計画に位置付けられた「都市核地区（市の中心）」に隣接しており、榎一丁目では地区計画、榎三丁目では土地地区画整理事業によるまちづくりが進められています。第四次長期総合計画後期基本計画においては、都市核地区及び榎地区の幹線道路の整備を推進し、広域的な道路ネットワークを強化することを方針として示しており、その具体的な取組として「**榎地区まちづくりの検討**」を位置付けています。

このような状況の中、榎地区のまちづくりについて地域の皆様とともに検討し、取り組んでいくため、「榎地区まちづくりニュース」を発刊することといたしました。今後、榎地区のまちづくりを皆様とともに考えていくために必要な情報や市のまちづくりに関する様々な情報等を随時お知らせしたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

アンケートへのご協力、ありがとうございました

昨年11月から12月にかけて、地域の皆様が日頃感じている地区の現状に対するご意見や今後のまちづくりへのご要望を伺うため、榎地区のまちづくりに関するアンケート調査を実施させていただきました。お忙しい中、アンケート調査にご協力をいただき、ありがとうございました。
 今回のまちづくりニュースでは、アンケート調査の結果について、その一部をご報告いたします。

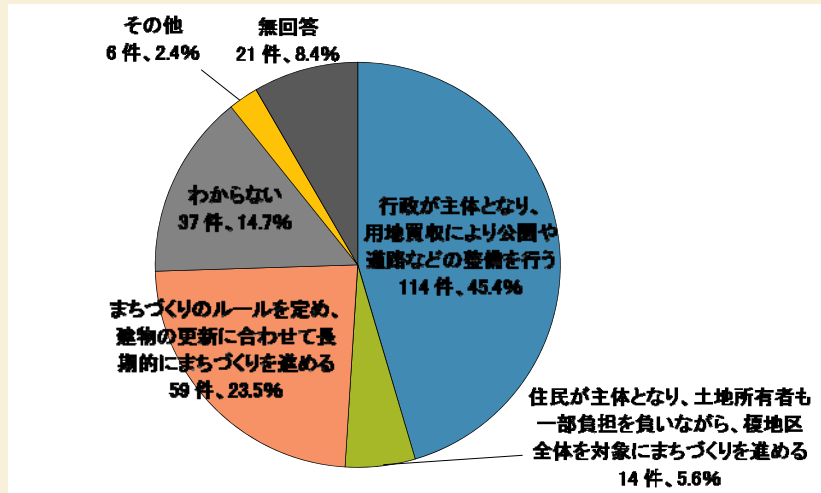
【アンケート調査の概要】

- 対象者
榎地区の土地所有者及び居住者
(調査対象地域は右図参照)
- 調査方法
郵送による配布・回収
- 調査期間
平成29年11月20日～12月4日
- 配布数
853件
- 回収数
251件(回収率：29.4%)



【まちづくりの進め方】

➤「**行政主体の施設整備**」が最も多く、次いで「**まちづくりルールによる長期的なまちづくり**」が多く回答されています。



【アンケート調査結果のまとめ】

- ・道路機能の改善（排水含む）
- ・防災・防犯体制の充実
- ・福祉の充実 に対する関心が高い。
- ・行政主体の施設整備
- ・まちづくりルールによる長期的な整備を希望する方が多い。

【まちづくりの検討方針】

- 上位計画の位置付け及びアンケート調査結果を踏まえ、**東西方向の安全・安心な交通ネットワークの構築を軸に、まちづくりを検討**していきます。
- 具体的な実現手法は、引き続き、地域の皆様のご意向を伺いながら、ハード・ソフト両面から検討していきます。



説明会開催のお知らせ

より詳しいアンケート調査の結果及び今後の榎地区のまちづくりについて説明するため、「榎地区まちづくり説明会」を開催いたします。ご都合の良い日時にご参加くださいますようご案内申し上げます。

詳しくは同封の開催案内をご覧ください。事前の予約は必要ありません。

日時：平成30年12月14日（金） 午後7時～
平成30年12月15日（土） 午前10時～
会場：中部地区会館（武蔵村山市役所4階） 401大集会室

※全2回開催いたしますが、どちらも同じ内容になります。

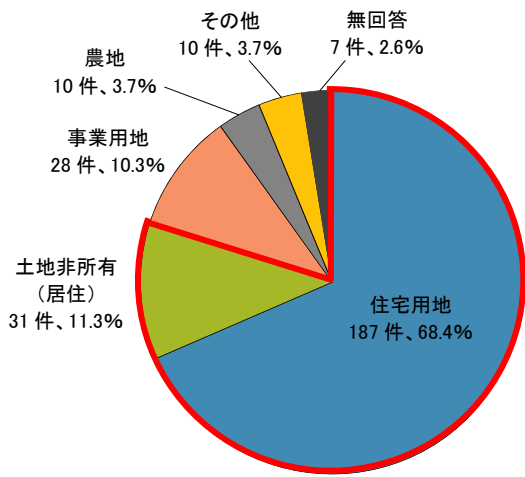
ご参加をお待ちしております！

「榎地区まちづくりニュース」は、榎地区の土地所有者及び居住者にお送りさせていただいております。

アンケート調査結果（概要）をご報告いたします

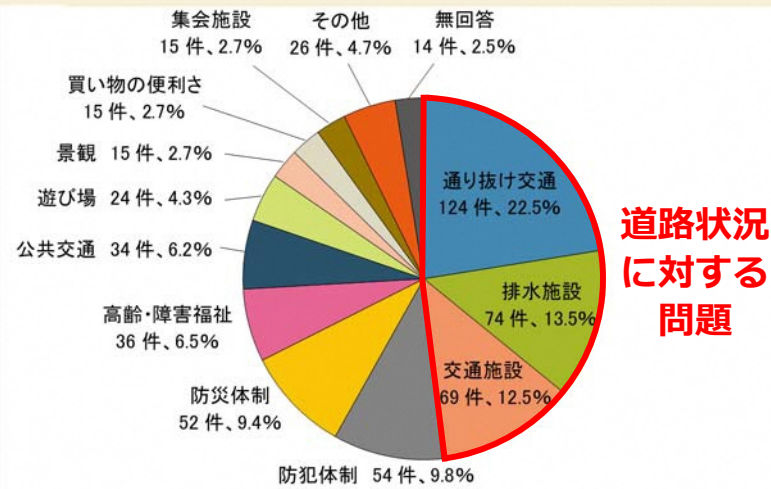
【現在の土地利用状況】

➢ 所有・賃貸等を合わせると、**約 8 割が住宅用地としての利用**と回答しています。



【榎地区の問題点】

➢ 「通り抜け交通」や「排水施設」、「交通施設」など **道路状況に対する問題**が多く回答されています。

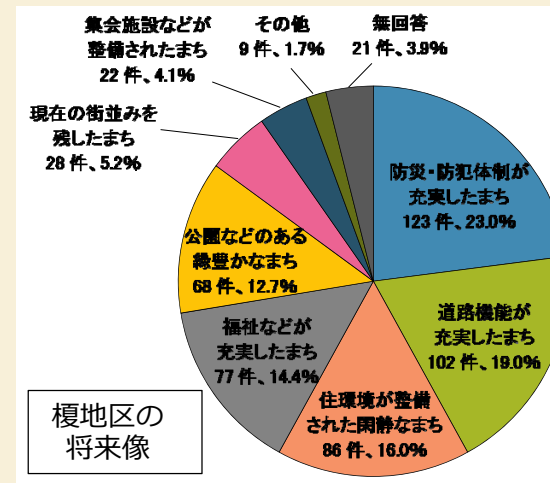


道路状況
に対する
問題

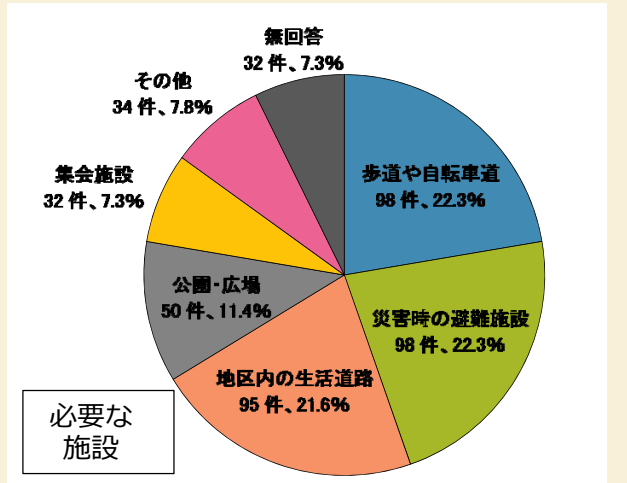
問題点の具体的な箇所・内容を
地図にご記入いただきました

【榎地区の将来像・必要な施設】

➢ 榎地区の将来像として、「**防災・防犯体制が充実したまち**」が最も多く、次いで「**道路機能が充実したまち**」が多く回答されています。
➢ 必要な施設として、「歩道や自転車道」、「地区内の生活道路」といった **道路関係と「災害時の避難施設**」が多く回答されています。



榎地区の
将来像



必要な
施設

【問題点の具体的な箇所・内容】

■ 通り抜け交通

➢ 通り抜け交通は、**東西方向の道路（主要市道第1号線、第46号線）**が特に多い。

■ 交通施設

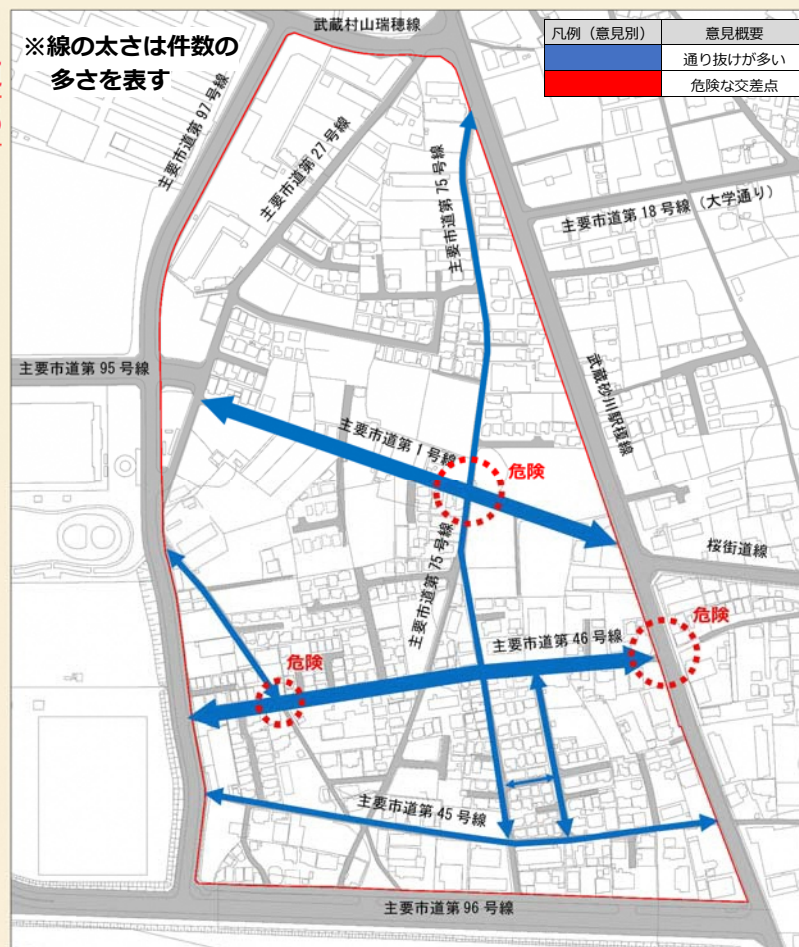
➢ 「道路が狭い」という意見が多く、「通り抜け交通」と同様に、**東西方向の道路**が特に多い。

■ 排水施設

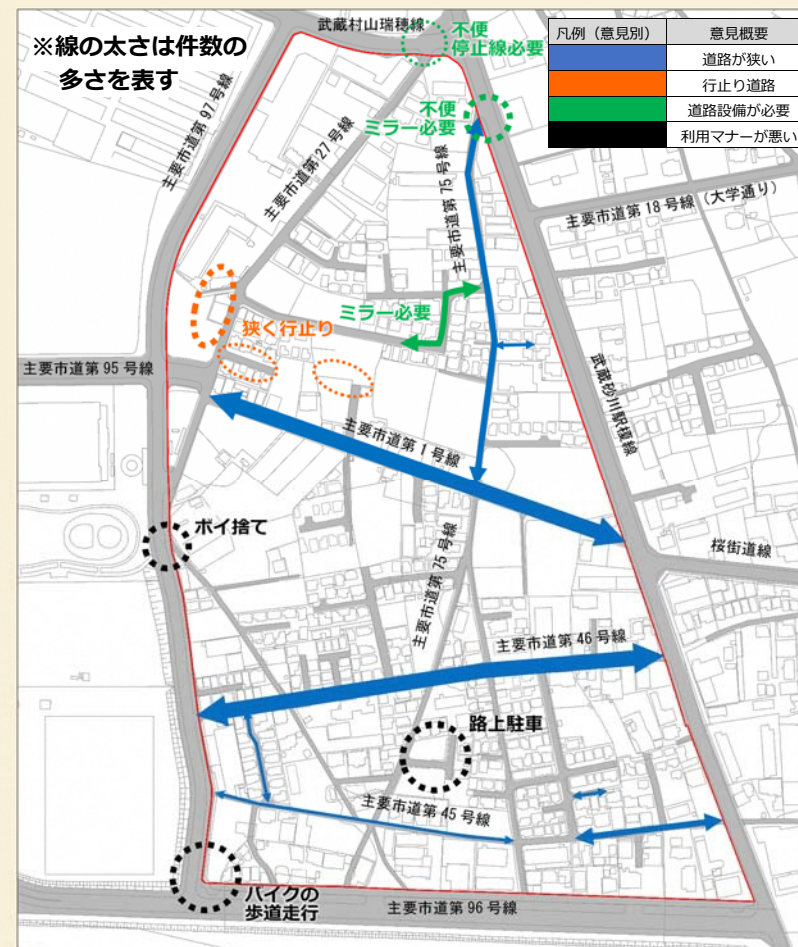
➢ 「大雨時に水がたまる」「水はけが悪い」という意見が多く、標高の低い**地区南側の道路**が多い。

地区周辺や地区内の
開発などによって、
地区の現状に合わない
都市基盤となっています。

通り抜け交通が多い場所



交通施設に問題がある場所



排水施設に問題がある場所

